

浄相院
だより

寿光

第110号

令和7年9月1日

発行：浄相院
畑中芳隆

〒332-0035
川口市西青木1-10-34
TEL 048(251)5984
FAX 048(251)5792



備えは今から

9月の月訓カレンダーの標語です。地震などの防災を思い浮かべる方もあるでしょう。

今夏は猛暑が続き、熱中症警戒アラートも繰り返し発表されました。命を守る行動をと呼びかけられた日々。かけがえのない命ですが、やがては別れ、旅立つ時が訪れる定めがあります。

小川糸の小説『ライオンのおやつ』があります。二十九歳の女性が、瀬戸内海の小さな島にあるホスピスで残りの日々を過ごす物語です。主人公の雫は幼い頃に両親と事故で死に別れ、その後、実母の弟にあたる養父に育てられました。幸せな生活を送っていました。が、養父が結婚することになったとき、ショックを受けて家を出ます。そして癌が見つかり、余命を告げられ、世間を捨てて一人、このホスピスへとやって来たのでした。そこでは「マドンナ」と呼ばれる看護師がおり、海の見える個室で心身を満たすケアを受けながら穏やかな時を過ごしますが、やがて体は弱っていきます。

ある日、雫はマドンナに尋ねます。「私にはお迎えが来るでしょうか」マドンナは「あなたを守っている大きなエネルギーがあるから、必ずお迎えは来ます」

「それは先祖の霊のようなものですか」マドンナは、それには答えず、「死んだらどうなるのでしょうか」

「まだ死んだことがないのでわかりません」と前置きしながら「でも、魂のようなものはずっと残るのではないのでしょうか」と語ります。

ある時、雫の夢に実母が現れます。久しぶりの再会に最初は誰かわかりませんでした。が、母だと気づいた瞬間、安心が広がります。母は「必ずあなたを迎えに来るからね」と告げて去りました。いよいよというとき、養父が妹を連れて訪れます。三人で思い出のレーズンサンドを食べた後、雫は静かに旅立ちました。

余命生活を送る極限の状況でありながら、青い海と明るい光に包まれ、満たされた気持ちになる、美しい作品です。

ご存じのとおり、私たちの旅立ちの時には必ず仏さまがお迎えくださいます。そして行き先は言うまでもなく極楽浄土です。『無量寿経』の歎仏頌には次の一節があります。

十方来生 心悅清淨 已到我國 快樂安穩

極楽に生まれくる人は、悦びに満ち、心安らかにいつまでも過ごすることが約束されています。

私たちが備えるべきは、防災用品だけではなくありません。いかに旅立ちの時を迎えるかという一大事を忘れるわけにはいきません。南無阿彌陀仏のお念仏こそ、極楽往生を願う唯一の備えです。

この作品には「極楽」と「念仏」という言葉が一度だけ使われています。雫がアロマセラピーを受けたときの心地よさを「まるで極楽のよう」と語り、アイスクリームを食べたいと連呼することを「念仏のよう」と表現しています。もちろん作者が仏教を前提にしているわけではありません。しかし、ひたすら願う心を「念仏」といい、快い境地を「極楽」ということは、広くお念仏の教えに通じるものがあります。明るい光は、ほとけさまそのものです。

秋のお彼岸中日法要が行われます。極楽浄土への思いを馳せ、お参りください。

(住職 畑中芳隆)

お寺からのお知らせ

秋彼岸 中日法要

(写経会 併修)

9月23日(火) 午後2時～午後3時

各家の先亡・ご先祖のご回向をいたします

※ 写経をせずに、法要のみ(15分程)の参加もできます

今年(2025年)の秋彼岸は

彼岸入り 9月20日(土) ～ 彼岸明け 9月26日(金)

秋彼岸の期間中に管理料をご清納ください

ご都合でお参りが難しい方には、代わってお墓参りをいたします

彼岸入りの日に供花・お線香を手向け、お参りいたします
彼岸入りの2日前【9/18(木)】までにご連絡ください
費用：5,000円(供花・お線香代含む)

カラス・猫もお参りに来ますが、各家の湯飲み茶碗などをイタズラし、困っています。欠けた茶碗などは掃除をしていますが、お墓参りの際には、ご注意ください

本年、年回をお迎えになるご霊位のある方には、年初にご案内をお送りしております。
ご確認のうえ、該当される方は年内にご法要されますことをお勧めいたします。

檀信徒の皆様と

京都・奈良の旅

11月11日(火)～13日(木)

紅葉豊かな秋の京都・奈良をご参拝しませんか？

(京都) 知恩院 → (奈良) 興福寺 → (三重) 伊勢神宮
2泊3日(費用：8万円)【申込期日：9/15まで】(主催：埼玉教区)
詳細はお寺にお問い合わせください

佛名会

12月14日(日) 午後1時30分～

仏様の前でこの一年を振り返り、心を清め
新年を迎えるにあたり、気持ちを新たにす行事です
詳しくは11月頃にご案内いたします

ひと息つきませんか

お寺で
心と体を整える

会場：浄相院
(西青木1-10-34)
TEL：048-251-5984

写経

毎月23日
午後2時より
予約不要・道具不要
納経料：300円

寺ヨガ

【昼ヨガ】13:00～14:30
1500円(毎月 第1,3木曜日)
【夜ヨガ】19:30～20:40
2000円(毎月 第2,4金曜日)

吉水流 詠唱

毎月2回実施
お経や和讃を旋律にのせて
お唱える会です
気軽に仏教にふれてみませんか